

「超大規模防火対象物等における自衛消防活動のあり方 に関する検討部会」の開催

多様な在館者が多数利用する超大規模な商業施設やターミナル施設等における火災時や地震発生時の自衛消防活動のあり方を検討するため、「超大規模防火対象物等における自衛消防活動のあり方に関する検討部会」を開催することとしましたのでお知らせします。

1 背景・目的

近年、大都市では、①高さが100メートルを大きく超える超高層の建築物、②延べ面積が10万平方メートルを大きく超える建築物や、在館者が超多数（数千人や数万人規模）となる建築物、③大規模、高層の建築物が地下部分や駅施設等を介して複雑に接続され、超大規模な建築物群を形成しているものなど、超大規模化、超複雑化した防火対象物（以下「超大規模防火対象物等」という。）が出現しています。

超大規模防火対象物等の多くは、建物に不案内かつ多様な在館者が多数利用する大規模な集客施設となっており、火災時や地震時の安全性を確保するため、当該対象物におけるハード面の対策の状況に応じ、自衛消防組織^{*}の活動を特に有効に機能させることが必要となります。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、多数の外国人来訪者や障害者の方々が安心してこれらの施設を利用できるよう、火災時や地震時の避難誘導等における配慮を行うことも求められています。

このような状況を踏まえ、超大規模防火対象物等における自衛消防活動の実効性を向上させる方策を検討するための検討部会を開催します。

^{*} 自衛消防組織とは、火災や地震発生時の初期消火や消防機関への通報、応急救護等を円滑に行い、建築物の利用者の安全を確保するため、消防法第8条の2の5に基づき設置されるものです。

2 主な検討項目

- (1) 超大規模防火対象物等における自衛消防組織の運用実態の把握
- (2) 超大規模防火対象物等における自衛消防活動の課題の整理
- (3) 超大規模防火対象物等における自衛消防活動の実効性を向上させる方策の検討

3 第1回検討部会スケジュール

開催日時：平成 30 年 6 月 20 日（水）10時から12時

開催場所：一般財団法人 日本消防設備安全センター 第1会議室
（東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー10階）

4 検討部会委員

別紙部会員名簿のとおり



（連絡先）消防庁予防課

鈴木補佐、坂本係長、川橋総務事務官

TEL：03-5253-7523（直通）

FAX：03-5253-7533

超大规模防火対象物等における自衛消防活動のあり方に関する検討部会 部会員名簿

(敬称略・五十音順)

【学識経験者】

こばやし 小林	きょういち 恭一	東京理科大学総合研究院教授
みずの 水野	まさゆき 雅之	東京理科大学大学院理工学研究科国際火災科学専攻准教授
もりやま 森山	しゅうじ 修治	日本大学工学部建築学科教授

【事業所等】

いわさ 岩佐	えみこ 英美子	一般社団法人日本ホテル協会
おの 小野	けいじ 桂寿	東日本旅客鉄道株式会社 安全企画部安全基準・防災グループ
こいずみ 古泉	おさむ 修	独立行政法人日本スポーツ振興センター 新国立競技場設置本部
たがみ 田上	しんさく 進作	公益社団法人全国ビルメンテナンス協会 専門委員
たなか 田中	こうじ 幸司	成田国際空港株式会社 空港運用部門保安警備部
まちだ 町田	たけし 武士	東京地下鉄株式会社 鉄道本部安全・技術部 防災担当課長
むらかみ 村上	てつや 哲也	一般社団法人日本ショッピングセンター協会
むらかみ 村上	ひろし 弘	一般社団法人日本ビルヂング協会連合会
やまもと 山本	まさひこ 正彦	一般社団法人全国警備業協会 研修センター次長

【消防関係機関】

おき 沖	ゆうじ 裕二	東京消防庁予防部防火管理課長
かわしま 川島	あきら 彰	千葉市消防局予防部予防課査察対策室長
すずき 鈴木	けいこ 恵子	消防庁消防研究センター 技術研究部
みうら 三浦	としや 敏也	大阪市消防局予防部予防課長
むらかみ 村上	としひこ 敏彦	名古屋市消防局予防部予防課長